

放課後子どもサポートプログラム「まっく」

■ プラ板キーホルダー作り (富川)

放課後子どもサポートプログラム「まっく」の体験教室「プラ板キーホルダー作り」が10月3日から5日の3日間、新光町生活館で行われ、79名が参加しました。

参加した子どもたちは、好きなキャラクターを縁取ったり、自分で絵を描いたりしながら、オリジナルのキーホルダーを作りました。「うまくてきた!」「もっとたくさん作りたい!」などの声があり、できあがった作品に満足している様子でした。



■ カルタであそぼう (門別・厚賀)

放課後子どもサポートプログラム「まっく」の体験教室「カルタであそぼう」が10月11日に門別公民館で、10月19日に厚賀コミュニティセンターでそれぞれ行われ、門別地区では30名、厚賀地区では18名が参加しました。

この教室では、自分たちで文章や絵を考えてカルタを作り、完成後には手作りのカルタで遊びました。中には面白いアイデアがたくさんあり、参加者は盛り上がりながらカルタ遊びを楽しんでいました。



門別ことぶき学園第5回・6回本科

■第5回本科「修学旅行～層雲峡～」

10月15日～16日にかけて、門別ことぶき学園の修学旅行が33名の参加で行われました。

1日目は、美瑛町にある青い池に行き、天気にも恵まれ紅葉とともに美しい景色を堪能しました。その後、旭川市にある男山酒造り資料館へ行き、男山の歴史や製造方法等を学んだほか買い物や試飲を楽しみました。夜は層雲峡温泉で旅の疲れを癒やし、懇親会で交流を深めました。

2日目は、層雲峡にある銀河の滝・流星の滝や当麻鍾乳洞を見学し、昼食後、旭川市にあるThe Sun蔵人や砂川オアシスハイウェイで買い物などを楽しみました。



■第6回本科「パークゴルフ交流会」

10月23日、門別ことぶき学園のパークゴルフ交流会が門別中央パークゴルフ場及び門別総合町民センター（福祉センター）で行われました。

当日は36名が参加し、初めにパークゴルフで交流を深め、終了後は参加者全員で昼食の豚汁を調理しました。昼食には参加者5名が持ち寄った漬け物も振る舞われ、それぞれ調理した豚汁と漬け物で楽しく食事をしました。食後にはパークゴルフの表彰式が行われ、参加者全員が交流を深めました。



沙流川大学第7回講座「折紙を学ぶ」

10月29日、日高町民センターで沙流川大学第7回講座「折紙を学ぶ」を9名の参加により開催し、「ふらの北の折紙」を主宰する濱元義行氏を講師にお招きして、これから迎えるクリスマスやお正月などの季節の折紙を学びました。

子どもころの代表的な遊びであった折紙ですが、参加者からは「久々にやると指先が動かない」「難しくて覚えられない」など、子どもころとは違った感覚で折紙に触れ、難しい細かな作業では、前後左右の座席に座っている参加者同士が協力し合いながら、「サンタクロース」や「豪華な鶴」などの作品を制作しました。

